「核なき世界」の実現を！

三多摩集中行進

【日　　時】 2021年 5月15日（土）

12時50分集合　13時よりミニ集会
13時20分　デモ行進出発
15時30分～16時　立川錦中央公園で集結集会

【主　　催】 三多摩平和運動センター

スローガン

- ◆「核兵器禁止条約」の署名・批准を実現させよう！
- ◆ CV22オスプレイの横田基地配備に反対しよう！
- ◆「日米地位協定」の抜本的見直しをはかろう！
- ◆ 沖縄・辺野古新基地建設に反対しよう！
- ◆ 原発の再稼働に反対しよう！

《各デモコースと集合場所》

西多摩コース　＊昭島市昭和１丁目児童遊園集合
デモ／会場→江戸街道→中神駅南→多摩職能開発センター→立川南駅→錦中央公園

八王子コース　＊日野市多摩平第６公園集合
デモ：会場→国道２０号線→日野駅前→立日橋→立川南駅→錦中央公園

府中コース　＊府中市すずかけ公園集合
デモ：会場→東芝前富士見通り→国立富士見台団地北→国立桜通り→錦中央公園

国分寺コース　＊国分寺市役所集合
デモ／会場→市役所前通り→日吉町→内藤橋→多喜窪通り→立川国分寺線→羽衣町→錦中央公園

連絡先　三多摩平和運動センター　立川市曙町2-15-20　☎042-528-1311

「核兵器禁止条約」の署名・批准で

‘核なき世界’の実現を!

三多摩反核座り込み行動 500回を超える!

三多摩平和運動センターは、毎年８月に開催される「ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・フクシマ／原水爆禁止世界大会」への参加だけに終わらせることなく、日常的に地域での反核運動として、広島原爆投下の８月６日、そして長崎原爆投下の８月９日を「反核の日」と位置づけ、反核座り込み行動を取り組むことを決め、1979年12月６日正午、立川市役所前で第１回の「反核座り込み行動」が行われました。

以来、この行動は、毎月６日または９日に三多摩各地（駅頭、役所・役場前など）を回りながら、戦争反対、核兵器廃絶、脱原発、改憲発議阻止、オスプレイの横田基地配備反対などを訴え、これまで延べ13,500名を超える多くの仲間が参加、今年の３月６日、河辺駅北口での行動が500回目という節目となりました。

『核と人類は共存できない』このことは原水爆禁止運動の大原則であり、核兵器の廃絶は勿論のこと、これまで追求してきた「核も戦争もない平和な21世紀！」を求める諸行動とともに、これからも原発に依存しない社会の実現をめざす取り組みを推進していきます。

2017年７月、国際連合（国連）は核兵器の製造や使用などを幅広く禁止する「核兵器禁止条約」を122ヵ国の賛成で採択。そして昨年10月、条約発効に必要な批准国が50か国に達し、今年１月22日に史上初めて核兵器を非人道的で違法とする国際条約が発効されました。このことは被爆者の皆さんにとって大きな歓びであり、核廃絶に取り組む私たちにとっても大きな一歩となることは間違えありません。

しかし、日本政府は「核兵器禁止条約がめざす核廃絶のゴールは共有しているが、わが国のアプローチとは異なる」として条約への参加を否定しました。また、この条約は「核保有国が乗れない条約になっており、有効性に疑問を感じざるを得ない」として、米国による「核の傘」が必要との立場を明らかにしました。こうした条約に不参加を表明する日本政府に、世界から批判の声が高まっています。

日本政府は、唯一の戦争被爆国として「核兵器禁止条約」に参加し、署名・批准することで、未来世代に対する役割をしっかり果たすべきではないでしょうか！

昭和生まれが不戦を誓い、将来ある平成生まれ、未来ある令和生まれの子どもたちに、決して「戦争ができる国づくり」をさせないこと。そして、いつの世代も「平和の大切さ」を語り継いでいくこと。平和だからこそ、今の生活があります。平和でなければ、安心して平穏な生活を送ることはできません。平和の大切さ、すばらしさを子どもたちに残しましょう。そして、未来につなげましょう。

～みんなで「平和を願い！」
みんなで「核も戦争もない平和な21世紀！」に！
共に頑張りましょう！～

▶４年ぶりの「三多摩集中行進」ぜひご参加下さい。